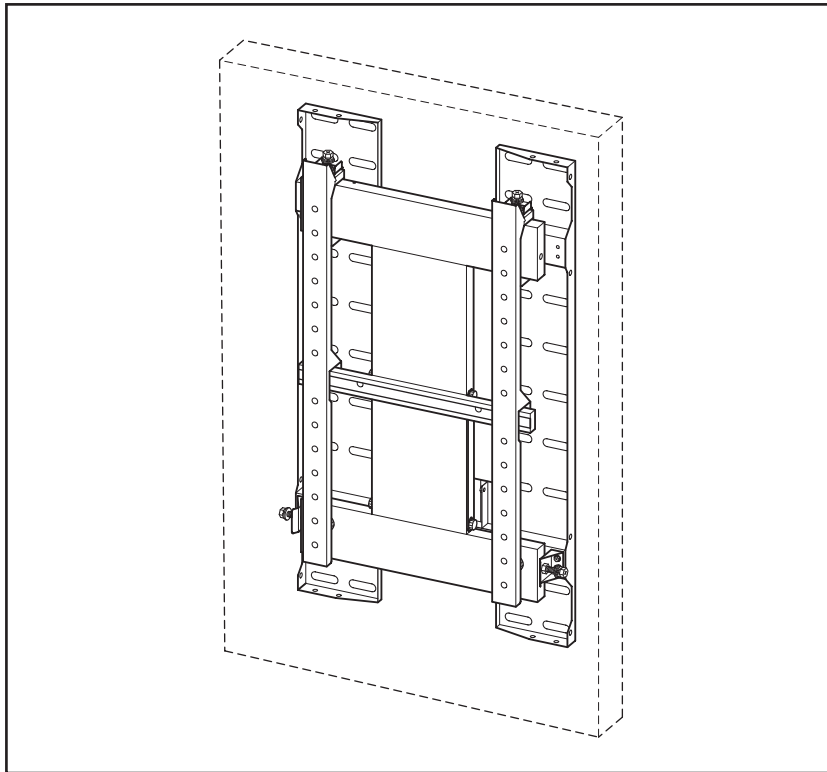


組立説明書

保管用

壁面用マルチハンガー（縦設置タイプ）

FHW-TM55



〈仕様〉

型名	ディスプレイ 最大積載質量	最大外形寸法	本体質量
FHW-TM55	45 kg	W570 × D131 × H1000 mm	22.5 kg

※最大外形寸法 D はハンガー本体を閉じた状態での奥行きです。

当製品を正しくご使用いただくために、必ず組立説明書をお読みください。

また、この組立説明書は大切に保管してください。

なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

安全上のご注意

この組立説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解し、本組立説明書をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

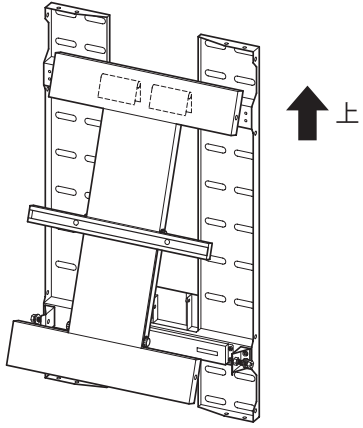


注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

組立・取付・ご使用の前に

設置に際しての注意点が多くありますので一度本書をすべてお読みになり内容を理解したうえで組立・取付をおこなってください。

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- それぞれのパーツは、正しい取付箇所、取付方向があります。
「組立・取付のしかた」をよくお読みになり、適切な箇所に適切な方法で組み込んでください。

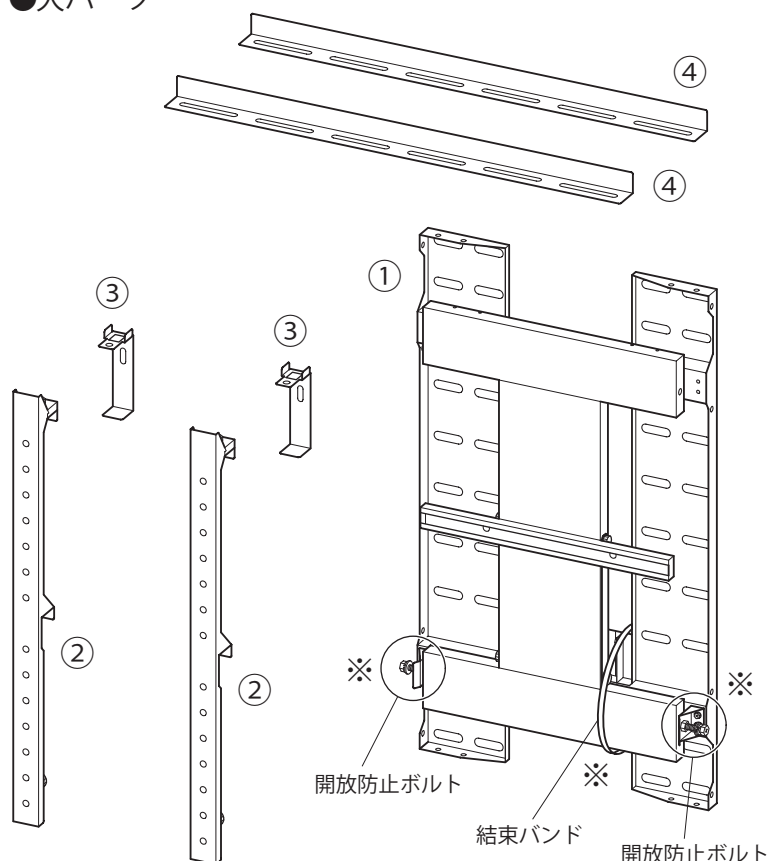
⚠警告 お取り扱いについて	
<ul style="list-style-type: none">● 取り付け作業をおこなう前に、ボルトをはずしたり、本体フレームを開閉しないでください。● 取り付け作業およびメンテナンス時に本体を取り扱う際は、可動部に手や指を挟まないよう十分に注意してください。● 可動部の金具の分解はしないでください。● 本体フレームを開閉する際は、手で可動部を保持しながらおこなってください。	

⚠警告
● 当製品は、十分な技術、技能を有する取付工事専門業者が施工をおこなってください。
● 不完全な組み立ては、ハンガーおよびディスプレイの落下事故等の原因となります。 それぞれのパーツのボルト類は完全に締め付けてください。
● ハンガー本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず4人以上でおこない、ディスプレイを保持しながら慎重におこなってください。
● マルチ設置時は、ディスプレイの設置条件をディスプレイ取扱説明書の仕様でご確認の上、適切な設置方法で取り付けてください。設置方法を誤るとディスプレイおよび壁面を破損することがあります。
● ディスプレイやハンガー本体につかまったり、ぶらさがったりしないでください。事故の原因となります。
● 子供による扱いは、決してしないでください。事故の原因となります。
● 表紙の仕様欄のディスプレイ最大積載質量は決して超えてはいけません。
● ハンガー本体の取付方向を誤ると破損や事故の原因となります。

⚠注意
● ディスプレイの取付ボルトサイズはディスプレイメーカーにより様々です。ディスプレイメーカーの取扱説明書の指示に従い、設置上の安全性・給気・排気等の諸条件を確認し、さらにお取り付けになる方が安全性を確認してから、本組立説明書に従い適切なボルトおよびスペーサー・ワッシャーを使用してお取り付けください。尚、取付不備や本組立説明書の警告・注意を怠った場合の事故・損傷については、当社は責任を負いません。

パーツリスト

●大パーツ



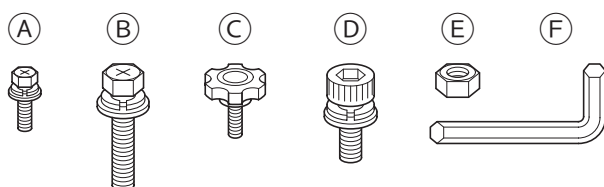
No.	大パーツ名	数
1	ハンガー本体	1
2	ディスプレイ取付金具	2
3	脱落防止金具	2
4	連結金具 (マルチ用)	2

※出荷時には本体フレームが開かないように結束バンドで固定してあります。(跳ね上がり防止) 結束バンドはディスプレイをハンガーに取り付ける際にはずしてください。
また、開放防止ボルトはハンガー本体を壁面に設置し、ディスプレイをハンガーに取り付けるまではずさないでください。

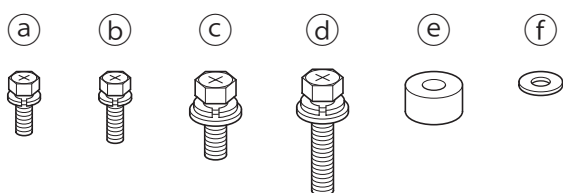
※設置後、メンテナンス等でハンガーを開く際は、必ず手で保持しながらおこなってください。

No.	小パーツ名	数
A	接合ボルト (M6 × 14)	2
B	高さ調整ボルト (M8 × 40)	2
C	調整ネジ (M5 × 12)	2
D	連結金具取付ボルト (M8 × 20)	8
E	ナット (M8 用)	8
F	六角レンチ (M8 用)	1

●小パーツ



●ディスプレイ取付用ボルトセット



No.	ディスプレイ取付用ボルトセット	数
a	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 14)	4
b	ディスプレイ取付ボルト (M6 × 20)	6
c	ディスプレイ取付ボルト (M8 × 20)	4
d	ディスプレイ取付ボルト (M8 × 40)	4
e	スペーサー (t=11mm M8 × 40 用) 白	4
f	平ワッシャー (M6 用)	6

組立・取付のしかた

⚠警告

- 取付工事は、取付工事専門業者に依頼してください。取付に不備があると落下事故等の原因となります。
- 取付工事は、取り付ける構造体の構造・材質・強度を十分確認し、最適な方法で確実におこなってください。
- 石膏ボードや薄い合板の壁面に直接設置しないでください。
- ハンガー本体を横向きや上下誤った向きに取り付けしないでください。
- ハンガー本体を開く際、勢い良く開くことがありますのでご注意ください。

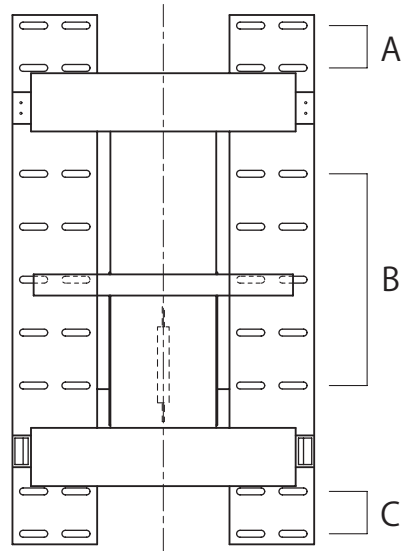
組立・取付のしかた

1 ハンガー本体の設置 (必ず6点止め以上で設置すること / 作業は3人以上でおこなうこと)

■ FHW-TM55 の取付寸法は、マルチ画面構成やご使用になるディスプレイの高さ寸法、ディスプレイの背面取付穴の位置により決まります。下記内容をよくお読みになり、ご理解のうえハンガー本体を壁面に取り付けてください。

- ① 壁面にハンガー本体を6点止め以上で取り付けてください。
 (6点止めの場合は、右図のようにA・B・Cの左右に各1点ずつ、必ず間隔をとって取り付けてください。上下に片寄った取り付けは大変危険です。)

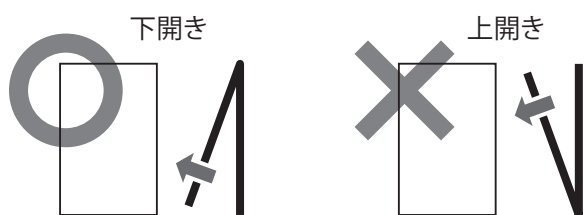
例：6点止めの場合



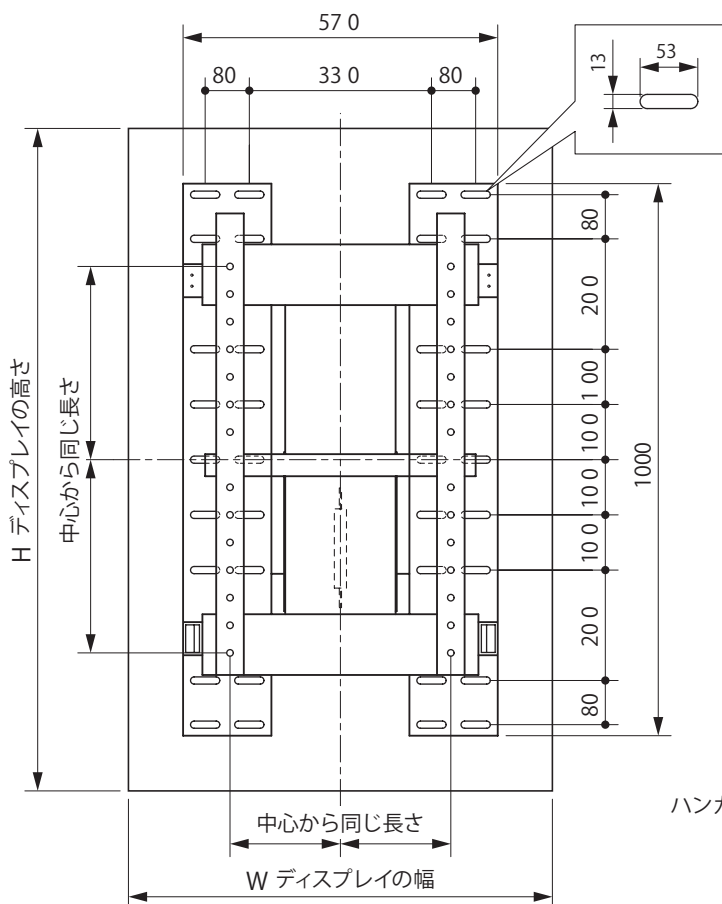
■ 設置時の開閉向きについて

※ 本製品は下開き専用です。

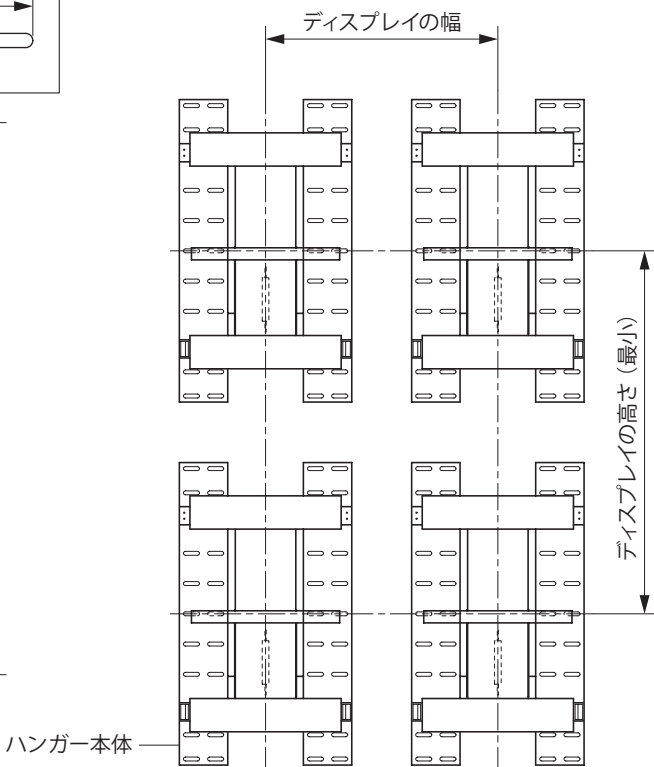
- ハンガー本体を壁面に設置する際は、開閉方向をよくご確認のうえ取り付けてください。



- マルチ設置時に FHW-TM55 を複数台お使いになる場合は、付属の連結金具を使いハンガー本体を連結させる事でマルチ設置時のハンガーの水平ラインや垂直ラインが合わせやすくなります。取り付け方は、最終ページ「連結金具の使い方」をお読みください。

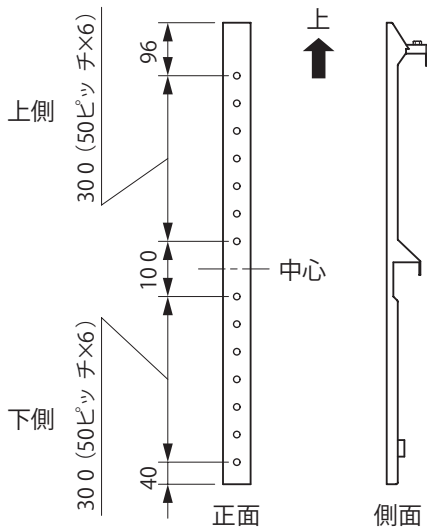


《マルチ画面時の本体取付位置》



組立・取付のしかた

《ディスプレイ取付金具穴ピッチ》

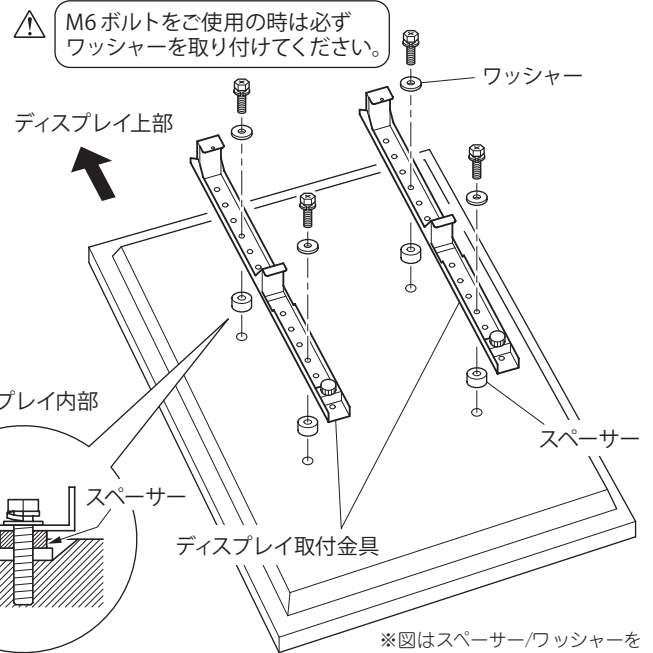


⚠️ 注意

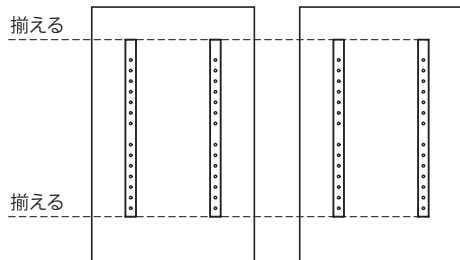
- ディスプレイの中心位置がずれてしまう場合は、中心位置のずれ分を考慮してハンガー本体を設置してください。
- ディスプレイ取付金具の下側 300mm (50 ピッチ×6) の穴だけを使ってディスプレイ背面に取り付けしないでください。(必ず中心を跨いで取り付けてください。)

2 ディスプレイ取付金具のディスプレイへの取付

① 図のようにディスプレイの背面取付穴に上下方向を間違えないようにディスプレイ取付金具の穴を合わせ、ディスプレイ取付ボルトセットの中から最適なボルトを選び、確実に締め付けて固定してください。



マルチディスプレイの場合



※図はスペーサー/ワッシャーを使用する場合です。

⚠️ 警告

M8 × 40 のボルトを使用する場合はディスプレイとディスプレイ取付金具の間に必ずスペーサー⑥を挟み込んでください。また、M6 のボルトを使用する場合は必ずボルトにワッシャー⑦をセットしてからお使いください。スペーサーおよびワッシャーの取り付けを忘れず、ディスプレイの落下や破損などの原因となります。

⚠️ 警告

- ハンガー本体にディスプレイを設置する際は、必ず取付専門業者に依頼してください。取り付けに不備があるとディスプレイの破損やけがの原因となります。
- マルチ用ディスプレイは機種により持つときの注意がある場合がございます。必ずご使用ディスプレイの取扱説明書の指示に従ってください。指示を守らなかった場合、破損・故障・けが等の原因となります。
- マルチ画面でご使用の場合、ディスプレイ同士の間隔等の設置条件は、必ずディスプレイの取扱説明書に従ってください。

組立・取付のしかた

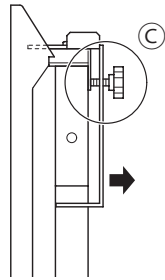
3 ディスプレイのハンガー本体への取付 (必ず4人以上でおこなうこと)

■ 本体フレームを固定している結束バンドを取り外してください。

① ディスプレイ取付金具の引っ掛け部を本体フレームに確実にセットしてください。上下の向きを誤るとセットできません。
マルチ設置で2段以上設置する場合は必ず下段から引っ掛けてください。

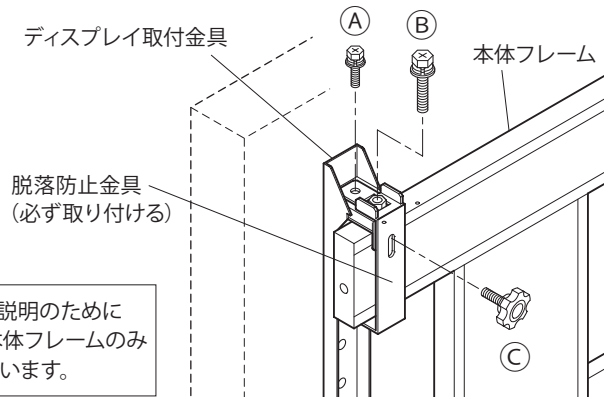
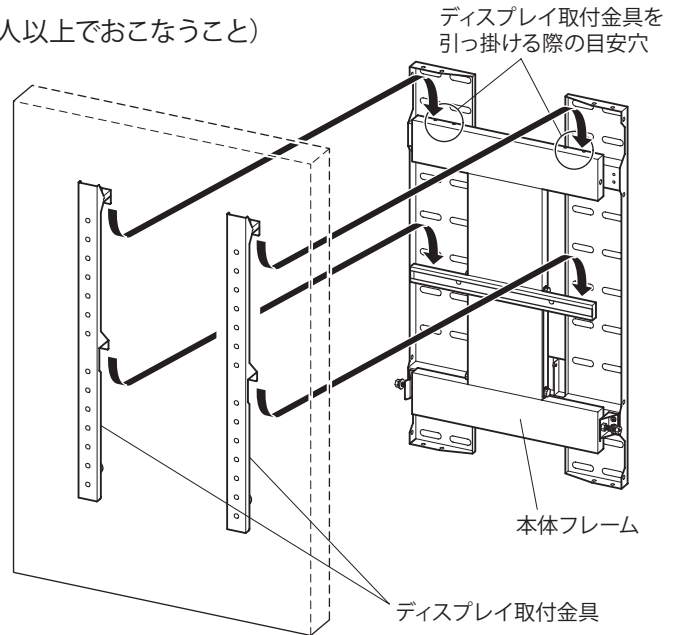
② 脱落防止金具(2箇所)を横からスライドさせてディスプレイ取付金具の引っ掛け部にセットし、調整ネジ③で仮止めしてください。

調整ネジ③が取り付け難い場合は脱落防止金具を後方に一旦寄せてディスプレイ取付金具の穴に調整ネジ③を合わせてねじ込んでください。仮止めができたら脱落防止金具を元の位置に戻してください。



③ 接合ボルト④で脱落防止金具を締め付けて固定してください。

④ 高さ調整ボルト⑤を手でねじ込んでください。(高さ調整ボルト⑤、調整ネジ③は調整用ですので、この時点では締め込まないこと。)



イラストは説明のために背面から本体フレームのみを表示しています。

4 ディスプレイの位置調整 (2人以上でおこなうこと)

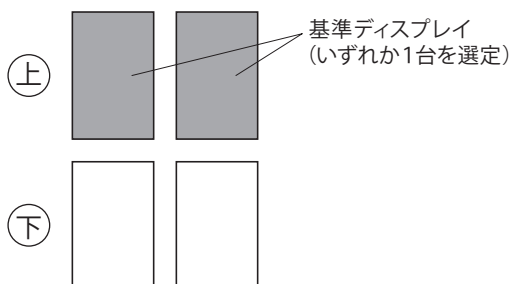
⚠注意

- ディスプレイを調整する際、調整幅を超えますと、金具が破損してディスプレイやパーツが落下する恐れがあります。
- ディスプレイの位置調整時や本体フレームの開閉時は、手やケーブルなどを挟んだり、ディスプレイ同士がぶつからないようにご注意ください。

■ ディスプレイの位置調整は本体フレームを閉じておこなってください。

① 最上段のいずれか1台を基準となるディスプレイとして選定してください。

例：4面マルチで設置の場合

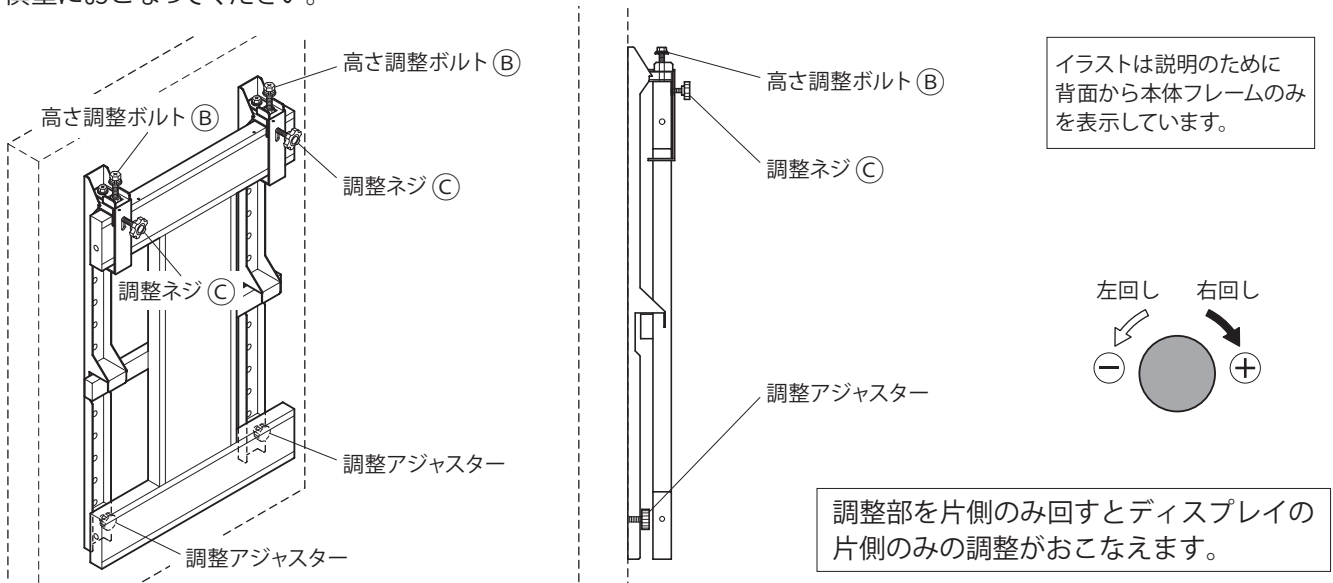


⚠注意

本体フレームの開閉向きに注意し、ディスプレイ同士がぶつからないようにご注意ください。

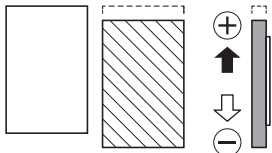
組立・取付のしかた

② 下図の調整方法を参考に、左右各3ヶ所の調整機能を使い基準ディスプレイに向かって「上段→下段」の順にディスプレイ同士の間隔と位置調整をおこなってください。
 ディ스플레이を左右に平行移動させる場合は、必要に応じて各調整部を緩めてから、ディスプレイを軽く浮かせて慎重におこなってください。



《ディスプレイ高さ調整》

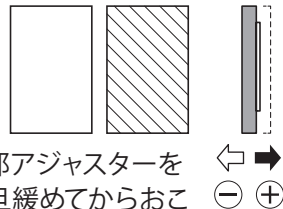
2ヶ所の高さ調整ボルト(B)を同じ回数回すことでディスプレイを均等に上げることができます。
 (調整幅: ⊕に 10mm)



※最初に設置した位置からは下がりません。

《ディスプレイ上部の前後調整》

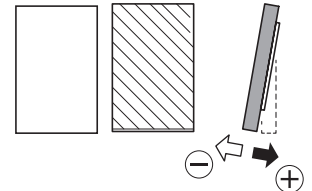
2ヶ所の調整ネジ(C)を同じ回数回すことでディスプレイの上部を均等に壁側に寄せることができます。
 (調整幅: ⊕に 5mm)



※下部アジャスターを一旦緩めてからおこなってください。

《ディスプレイの垂直調整》

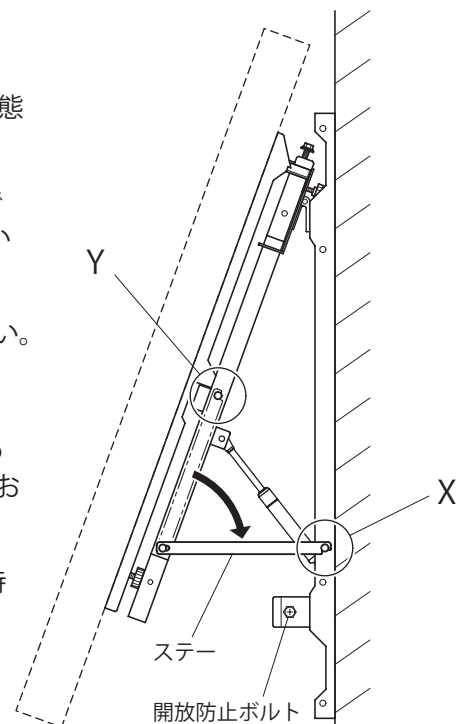
2ヶ所の調整アジャスターを同じ回数回すことで垂直レベルを調整できます。



■ ステーの使い方 (2人以上でおこなうこと)

※メンテナンス等でハンガー本体を開く場合は、必ずステーを使って開放状態を維持してください。(ステーは左右どちらか片側)

- ① 本体フレームをロックしている左右2ヶ所の開放防止ボルトをドライバーで取り外し、本体フレームを持ち、ディスプレイを保持しながらゆっくり開いてください。
- ② ハンガー本体のつまみボルト X を約4mm 隙間ができるまで緩めてください。
- ③ 本体フレームに付いているステーのつまみボルト Y を取り外してください。
- ④ ステーを回してつまみボルト X の隙間に引っ掛け、つまみボルト X を締め付けてください。③で取り外したつまみボルト Y は元の位置にねじ込んでおいてください。(紛失防止)
- ⑤ ハンガー本体を閉じる際は、本体フレームとディスプレイをしっかりと保持しながらステーを元の位置に戻し、ゆっくり閉じてください。
- ⑥ ①で取り外した開放防止ボルトを必ず取り付けてください。
 (左右どちらかの着脱しやすい方を選んで取り付けてください。)

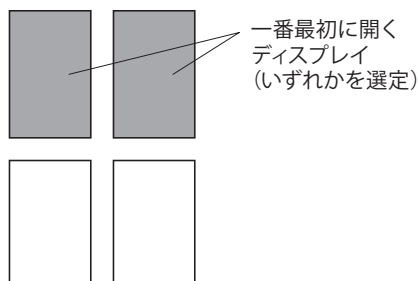


組立・取付のしかた

5 ディスプレイの開閉について

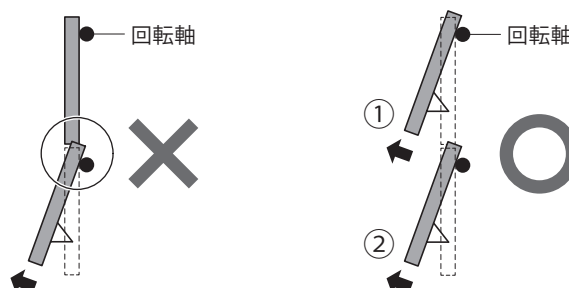
- FHW-TM55 を開く場合は、左右どちらかの上側のディスプレイを最初に開いてください。

例：4面マルチの場合



⚠注意

開きたいディスプレイの上側のディスプレイが閉じていると、ディスプレイ同士が干渉して破損などの原因となります。メンテナンスなどで開く際は、必ず上側のディスプレイから開いてください。



メンテナンスについて

- ディスプレイ等のメンテナンスをおこなう際は、ハンガー本体を開き、必ずステーを使ってハンガーを固定してからおこなってください。(前ページ「ステーの使い方」参照)

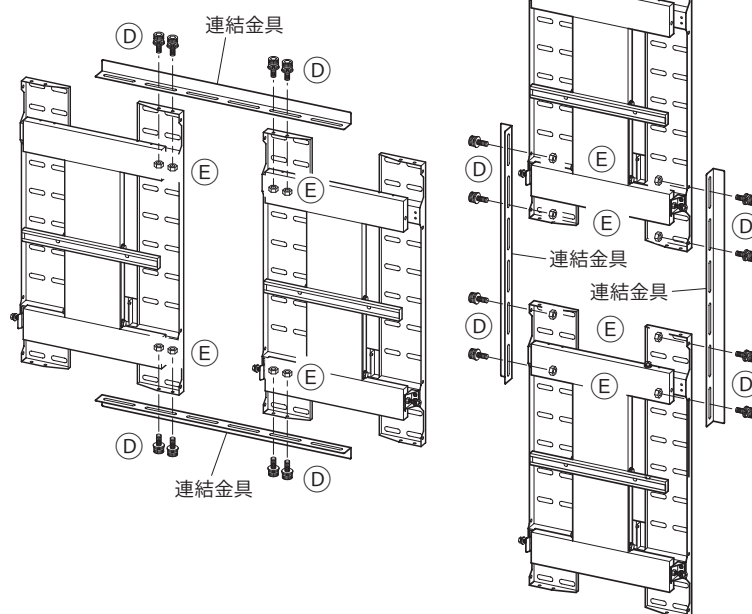
連結金具の使い方 (マルチ画面の場合・任意)

- 隣り合うハンガー本体同士を水平・垂直に設置する目安として、図のように連結金具を連結金具取付ボルト①・ナット②で取り付けることができます。

⚠注意

ディスプレイの取り付けが終わったら連結金具を取り外してください。連結金具を取り付けたままでハンガー本体を開閉するとディスプレイが連結金具に接触して破損の原因となります。

- ※ 連結金具は水平・垂直ラインを合わせやすくする為のもので、ハンガー本体同士を完全固定するものではありません。



*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

販売店名

株式会社 共栄商事

- お問い合わせは各営業所まで.....
- 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882
- 〒003-0806 札幌市白石区菊水 6 条 2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812
- 〒980-0011 仙台市青葉区上杉 4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910
- 〒464-0858 名古屋市千種区千種 3-30-20 柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477
- 〒540-0021 大阪市中央区大手通 2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435
- 〒730-0051 広島市中区大手町 3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325
- 〒812-0015 福岡市博多区山王 1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

●本社

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-17-7